

# 中央大学学員会 中大技術士会支部

## ニュースレターvol.36

会員の皆様へ

秋も深まってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の技術士第一次試験が10月8日に終わりました。受験された皆さん大変お疲れ様でした。調子はいかがでしたか？戦い終わり今は静かに結果を待つしかありませんが、余裕があれば解答の再現をして可否結果の予測をしておけばよろしいかと思えます。

中央大学在学生の第一次試験合格者が3年連続全国一位という結果に、中大技術士会幹事会では今年もその結果に大きな期待を寄せています。この中央大学の快進撃に他大学の技術士会からも関心が寄せられています。大学間の第一次試験合格者の数が注目されるようになり、学生の技術士試験への関心がより高くなって、他大学を含め学生の受験者が増えることは大変良いことと思えます。それは、学生の意識向上と学力の底上げに寄与するとともに、これが起爆剤となって大学間の競争に発展すれば、技術士制度の知名度向上や社会がより技術士制度を利用するようになる事が期待出来るかもしれません。中大技術士会の活動が技術士制度の発展にお役立ち出来れば幸いです。ということで今年も中大躍進の良い結果が得られることを幹事一同願っております。

さて、このニュースレターは、会員相互の情報交換を目的に、会の活動内容や会員個人の様々な活動などについてお知らせするものです。本号では2017年7月～9月の活動内容、第一次試験模擬試験の状況、今後の活動計画のほか会員のエッセイなどをお届けします。

内 容	ページ
<b>巻頭言</b>	2 ページ
■ 「昨今の不安定な出来事」：幹事長 林知幸（上下水道部門）	2 ページ
<b>活動報告</b>	2 ページ
■ 幹事会	2 ページ
■ 部会報告	3 ページ
■ CO2 環境対策技術研究会報告	4 ページ
■ 技術士第一次試験模擬試験の実施	4 ページ
<b>活動計画</b>	5 ページ
■ 活動計画全般（講師派遣、ホームカミングデー、理工白門祭、講演会）	5 ページ
■ CO2 環境対策技術研究会	5 ページ
<b>リレーエッセイ（新設コーナー）</b>	6 ページ
■ 手描き友禅染の紹介：笹尾圭哉子さん（上下水道部門）	6 ページ
<b>エッセイ</b>	7 ページ
■ ブラジル珍道中回想録（Part2）：山下 三雄さん	7 ページ
<b>技術士第一次試験合格者から</b>	8 ページ
■ 「技術士第一次試験在学合格へ向けて」：新 裕貴さん（電気電子部門）	8 ページ
<b>その他</b>	9 ページ
■ 広報部会より会員の皆様へのお願い	9 ページ

## 巻頭言

### ■ 「昨今の不安定な出来事」：幹事長 林知幸（上下水道部門）

2017年の夏は不安定な出来事が多くあり、安定する気配が感じられない毎日が続いています。

まず、東京地方の天気が安定せず、本来晴天が続くべきであるが、二十数日も雨天が続いている中、ある晴天日をもって「梅雨明け宣言」が発表されたことである。もう一つも天気の話。昨年もあったが、迷走台風が現れ、その進路予想が右往左往したことである。昔から台風は南の洋上で発生し夏の高気圧の縁に沿って北上し、偏西風に乗って北から東へ向かうのが通例であった。昔、気象予報士を目指して勉強していたときもこの通例が教科書に載っていたことを思い出す。ここ十数年の地球温暖化がその背景にあるものと思われる。



少し元気になる出来事がいくつかありました。それは、中学生の活躍です、将棋界では、藤井聡太四段が29連勝して話題になりました。私も小学生時代、昔近所のおじいさんに基礎を教わったものの、一度も勝てずに悔しかった思い出があります。時代は流れ、社会人時代、職場で囲碁・将棋が各署で盛んだったこともあり、日本将棋連盟から「四段」の推薦状を受けたことがあります。免状は数万円するため受けてはいません。一方、卓球界では、張本智和君だ。ランキングが上の選手を破るなど、次のオリンピックに期待が広がっている。

反面、世界の政治では「不安点」が拡大しており、個々の詳細は記述しないが、きな臭い状況が続いている。技術者が政治、経済の分野にどの程度首を突っ込んで、声を挙げていけばよいかは、意見が分かれると思われるが、だれもが黙っていて国家の危機からのがれられるとは考えられない。それぞれの立場からできるだけ「大きい声」「小さい声」を挙げていければと思います。

## 活動報告

### ■ 幹事会

本会では必要の都度幹事会を行い、各行事の計画や方針などについて話し合っています。通常、中央大学駿河台記念会館の学会会会議室、または後樂園キャンパスで行っています。役員、幹事以外の会員の皆様にも連絡を頂ければ参加していただけます。

下記に前回のニュースレター以降で10月10日までに開催した幹事会の内容を報告します。

### ○幹事会活動報告

行事名	開催日程	活動概要
平成29年度 第4回幹事会	9月4日（月） 18：30～20：00	(1) 各部会報告 ・総務部会 ① 技術士模擬試験応募、準備状況の報告を行った。 ② 大技連総会への対応について確認した。 ・企画部会 ホームカミングデー（10/22）、理工白門祭（11/3～11/5）の行事の対応を話し合った。 ・広報部会 ① 次回以降1年間のニュースレターの編集者を確認した。 ・大学支援部会

行事名	開催日程	活動概要
		① 大学技術士連絡協議会の総会実施内容に関する報告が行われた。明治大学、東京農工大、青山学院大が加わり、29大学の組織となった。 (2)CO2環境対策技術研究会 ① 第5回幹事会(7/20)の実施状況の報告があった。 ② 第8回報告会(8/5)の実施状況の報告があった。 (3)各学科との協力事項 ① 筏プロジェクト：大きな動きはなかった。 ② 渋谷川再生プロジェクトは、人間総合理工学科石川先生と打合せを行った。 ③ テクノロジー懇談会は、電気電子情報通信工学科橋本先生と進め方について打合せを行っていく。 ④ ミミズロボットについては、下水道展などで紹介された。

## ■ 部会報告

### ○大学支援部会

項目	内容
技術士第一次試験の模擬試験	9月30日(土)に在学生在で技術士第一次試験を受験予定者に対して合格率を高めるために模擬試験を実施した。
就職の手引き改定	キャリア支援室の就職の手引きを改定した。
技術者倫理	例年、後期の講義開始前に全体会議を行っておりましたが、斎藤教授が多忙である等により今年度は省略して、手引書を作成した。

### ○企画部会

#### 企画部会活動報告

項目	内容
中大技術士会 H29 第2回講演会準備	11月中旬実施予定で計画検討を行った。人間総合理工学科石川先生に講演依頼予定

### ○広報部会

#### 広報部会活動報告

項目	内容
サーバー運営	メールリングリストおよびWeb名簿のメンテナンス実施
ニュースレターの発行	ニュースレターvol.36作成、発行(新コーナー リレーエッセイ)
HP新規掲載	① ニュースレターvol.36の掲載 ② CO2環境対策技術研究会第29回研究会報告掲載 ③ 技術士第一次試験、模擬試験実施状況の掲載
その他	① 新規入会者2名(技術士2名)をメールリングリストに登録

## ■ CO2環境対策技術研究会

本研究会は、地球規模の課題となっているCO<sub>2</sub>対策について勉強しつつ、大学、企業等が持つCO<sub>2</sub>対策に関係する技術の相互利用、或いは技術の移転や共同研究を円滑に進めることを目的としています。なお、本研究会は8月から翌年の7月を1期としています。本号ではこれまでの活動内容・予定を報告します。

詳しい報告は本会HP (<http://www.chuo-u-pej.org/>) をご覧ください。

### CO2 環境対策技術研究会活動報告

行事名	開催日程	活動概要
H28 年度第 5 回幹事会 出席者 4 名	H29 年 7 月 20 日 (木) 18:30~20:00 中大後楽園校舎 5310 号室	第 29 回研究会の報告 研究会 14 名 交流会 12 名 平成 28 年度活動報告/会計報告 平成 29 年度活動計画/予算 第 8 回報告会準備
第 8 回報告会 報告会 16 名 交流会 15 名	H29 年 8 月 5 日 (土) 中央大学後楽園校舎 3 号館 3906 室 交流会：風我	村上和夫会長：私たちの暮らしと化学物質 —マイクロプラスチックと環境— 大石克嘉副会長：CO <sub>2</sub> 吸収材の最新の研究動向 大石克嘉副会長：CCS に関する研究の動向
H29 年度第 1 回幹事会	H29 年 9 月 21 日 (木) 18:30~20:00 中大後楽園校舎 5310 号室	第 30 回研究会の企画 話題提供：内藤会長「CO <sub>2</sub> のはなし」

## ■ 技術士第一次試験模擬試験の実施

希望する在学生に対する技術士第一次試験の模擬試験（適性科目、専門科目、基礎科目）を9月30日（土）に実施しました。申し込みは273名でしたが、実際に模擬試験を受験したのは144名で、講義時間との重複等から、模擬試験実施中も多くの学生の出入りもあり会場は空席が目立ちました。

ただ例年と同じように、学生は真剣な眼差しで取り組んでおり、今回の模擬試験で全科目が合格点に達した学生は昨年並みの65人いて、10月8日に行なわれた本試験でも昨年並みの合格者が出ることを期待したいと思います。

応募者の欠席を減らす対策として、講義と重複しない時期の選定や、リマインドメールなど今後検討が必要と思われる改善して行きたいと思えます。



## 活動計画

以下に今後の中大技術士会の活動計画をご案内します。皆様、奮ってご参加ください。

### ■ 活動計画全般

#### ○幹事会

次回幹事会は、11月8日(水) 18:30~20:00 駿河台記念館 会議室を予定しています。  
(主な議題：第一次試験模擬試験対策、ホームカミングデー、理工白門祭などの反省会)

#### ○大学支援部会

##### 大学支援部会活動計画

行事	日程	内容
「科学技術と倫理」講義	未定	2018年度も要請があれば、ゲストスピーカーを派遣する予定です。
「技術者倫理」講義	2017年9月27日(水)~ 2018年1月17日(水)	2017年度(平成29年度)も5限5233号室で講義が行われる予定です。

#### ○企画部会

##### 企画部会活動計画

行事	日程	内容
ホームカミングデー	10月22日(日) 多摩キャンパス	・出展準備中
理工白門祭	11月3日(金)~5日(日) 後楽園キャンパス	・出展準備中
中大技術士会 H29第2回講演会	11月14日(火) 後楽園キャンパス	講師：人間総合理工学科 石川幹子教授

### ■ CO2環境対策技術研究会

行事名	開催日程	活動概要
第30回研究会	H29年11月末頃	見学先：調整中 交流会：調整中

## リレーエッセイ（新設コーナー）

今回からリレーエッセイのコーナーがスタートします。リレーエッセイのテーマは比較的気楽に投稿できる「趣味」を共通テーマとします。リレーエッセイの「リレー」とは、投稿者が最後に次の投稿者を指名するもので、次回投稿者に指名された方は次回のエッセイの投稿をよろしくお願い致します。このコーナーのトップを飾って笹尾さんにご投稿頂きました。









### ■ 「手描き友禅染の紹介」：笹尾圭哉子さん（上下水道部門）

はじめて友禅染に興味を持ったのは、テレビ番組で友禅流し（川で糊を落とす友禅染の工程）を見たことがきっかけだった。まだ高校生のときのことで、母親に「友禅染の職人になりたい」と告げると、「厳しい修業が務まるわけがないでしょ」と一蹴された。自分でも厳しい修業には耐えられそうもないと考え、大学へ進むことにした。友禅染では古典柄のほかに、美しい草花がモチーフになることが多い。今思えば、友禅染に興味を持ったことと、子供のころから草花や生き物が好きで理科好きだったこととは、夢中になれる共通点があるのかもしれない。



大学を卒業して就職してからも手描き友禅染への憧れは消えることがなく、29歳のときに、東京友禅学院の存在を知り、ここで友禅を勉強することとなった。6年間（毎月4回程度）で学院のカリキュラムを修了、その後は卒業生の会に入り、今でも隔月で授業を受けている。業務で多忙を極めた時期は作業ができないことが多かったが、そのような状況でも、グループ展の作品作りのためによく徹夜をした。若くて体力があったものだと思い返される。

手描き友禅染は、江戸時代にもともと扇絵師だった宮崎友禅齋が考案したもので、京友禅、加賀友禅、江戸友禅（＝東京友禅）があり、図柄や色合いにそれぞれ特徴がある。現在では、伝統的な友禅の図柄がある一方で、友禅作家は自由なデザインの作品を作っている。私は主に家の庭に咲いた花や可愛がっていた猫たちを題材にして、帯や着物を染めてきた。今は残念ながら時間がなく、スカーフなどの小物が中心となっている。友禅の主な工程は、「図案作成⇒仮縫いした白生地への下絵写し⇒仮縫いから反物の状態へ戻した白生地への糸目糊置き（図案の輪郭に沿った糊置き）⇒地入れ⇒模様彩色⇒仮蒸し⇒伏せ糊（模様の部分への糊置き）⇒地染め⇒本蒸し⇒洗い⇒湯のし」と10工程以上となり、これに仕上げ（箔置きや刺しゅうなど）をすることもある。ちなみに、彩色することを「友禅」という。「友禅」は私が最も好きで夢中になる工程である。

			
綸子の訪問着（愛猫）	夏紬の訪問着（すすき）	額（桜草）	綸子の色留袖（笹）
			
塩瀬の帯（百合）	金通しの帯（花のくす玉）	綸子の訪問着（雪と鯉）	綸子の振袖（椿）

これらの写真は作品のほんの一部のものである。猫の訪問着は猫が草むらに隠れる場面もあり、今はもういない愛猫を懐かしく思い出す。すすきの訪問着は日韓技術士会やフランスでの世界会議で着たものであり、笹の色留袖は刺繍を施したものである。雪と鯉の訪問着は、自宅の池のある風景を描いたもので、寒椿が懐かしい。振袖はシンガポールの集まりなどで着用した。

2 年前に定年退職をした。退職後は友禅三昧をすることが夢であったが、相変わらず仕事三昧の日々である。それでも、細々とではあっても一生続けていきたい趣味である。

(以上)

※次回のリレーエッセイの執筆を中大技術士会幹事、広報部会の伊藤俊郎さんをお願いします。

## 投稿エッセイ

先週に引き続き山下さんのエッセイ（ブラジル珍道中回想録をお送りします）。

### ■ ブラジル珍道中回想録（Part2）：山下 三雄さん

#### S48 年 理工学部土木工学科卒（建設部門、総合技術監理部門）

さて、F/S の仕事をスタートさせましたが工期 4 か月の期間のうち初めの 1 か月は全くの空回りでいささか焦ってきましたが、私はまたまたあることに気が付きました。「Do as Romans do in Rome」[郷に入っては郷に従え]ブラジルは中進国で近年では BRICS の一員として注目を浴びていますが、仕事のやり方は 100%ヨーロッパ方式です。私にもさすがに Man to woman ではありませんが専属のセクレタリが指名され、なかなかサンパウロ大学卒業の才色兼備の優秀な女性でした（サンパウロ事務所の人事担当者もなかなかお目が高いと妙に感心しました）。発展途上国であれば日本の仕事のやり方を紹介することもその国の利益になりますが、私はブラジルの仕事のやり方を教わりに来たのだという謙虚なスタンスに変えました。やはりこれまでの経験・矜持を一切捨てて 0 からスタートするのはかなり抵抗がありましたが、するとどうでしょうその後は面白いように仕事が進みました。girl friend とのお付き合いと同様に日本流を押し付けないのが鉄則のようであります。

仕事が終わりに近づいたころ、東京本社の社長より今では絶滅危惧種のテレックスが入り、ニューヨークからハドソン川を 80 マイルほど上流のスキーリゾートが売りに出ているから見てくるようにという指示でした。これはブラジルで一緒に仕事をした世界大学ランキング常時トップクラスのハーバード大学卒業の MBA の方の紹介で、やはり世界のトップの大学の卒業生は目の付け所が違うなと感じました。現地を視察し次の日はニューヨークのホテルに閉じこもり 1 日中会議となりました。私は英語特にアメリカ人特有のジョークは全く分からず、皆様が笑うのを確認して数秒遅れて笑いました。何がおかしいのか全く分からずに笑うのは役者でもない



ので、苦痛以外の何物でもなく屈辱を感じました。これは英語くらい勉強しなければならないと感じ、帰国後英語から初めて1年ごとに新しい外国語1つずつ増やして勉強することにしました。今では英検2級、仏検3級、独検3級、西検4級、伊検5級及び中検4級を取得しています。今年相変わらず動機については至って不純であります、いつも三日坊主のロシア語に2度目の再チャレンジをしています。

妻「お父さんは何でそんなにたくさんの外国語を勉強しているの？」

私「そりゃ、世界のいろいろな人とお話しできたら楽しいでしょうに。」

妻「お父さんのお話ししたい人は、そのうちの約半分だけでしょうが。」

私（-----ピンポン、Mamma mia!<sup>(注1)</sup> My wife sees through all my affairs.<sup>(注2)</sup>

[ありゃ、女房殿は全てをお見通しでございます。])

(注1) イタリア語で英語の「Oh my God!」のこと。恐れ多いのはアメリカ人の神様に対して、イタリア人はお母さん≡かみさんとなるようです。家に帰ったら全く女房殿に頭の上がらない、ご存知江戸の同心「八丁堀の旦那」こと中村主水もこの点私と全く同じです。

(注2) affairs はここでは決して「love affairs」の意味ではなく、単に「事」のこと。かみさんが怖いので念のため？

## 技術士第一次試験合格者から

修士2年の新さんから合格体験談をご投稿頂きました。これから受験を予定している皆さん参考にして下さい。

### ■ 「技術士第一次試験在学合格へ向けて」：新 裕貴さん（電気電子部門）

#### 1. 自己紹介

理工学研究科 電気電子情報通信工学専攻修士2年の新裕貴（あたらしひろき）と申します。私は現在、レーザ・非線形光学研究室で中赤外波長変換の研究を行っています。私は、2014年度、学部3年の時に技術士第一次試験に合格しました。3年前ですが、その時の勉強方法、そして、合格してからその後について書きたいと思います。



中大技術士会小林副会長（左）と

#### 2. 受験の動機

私も最初から技術士になりたいという強い気持ちがあったわけではありません。2年生の時に中大技術士会の方々のガイダンスを聞き、技術士という資格を知りました。そして、サークルの先輩が受験していたので、自分も受けてみようと思ったというのが正直なところです。

#### 3. 勉強方法

技術士第一次試験には、基礎・適性・専門の3科目あり、合格にはそれぞれ50%以上の正答率を必要とします。ですので、得意な科目に集中せず、全体的にバランスをとることが重要となってきます。この3科目のうち、どれか1科目でも50%を下回ってしまうと不合格となるので注意が必要です。

専門科目は、大学の授業で学習したことがそのまま活かせるため、過去に出題された問題を解き、技術士試験の出題形式に慣れることが重要であると思います。また、毎年、出題される分野も似ているため、過去問を解くことはとても有効です。

基礎・適性科目は、あくまで私の主観ですが、広く浅い知識を問われているような気がします。ですので、勉強をしなければならない範囲は必然と多くなりますが、すべての範囲を網羅するの



ではなく、第一次試験に良く問われる頻出問題を多く解き、足りない知識はその都度覚えていくという方法が効率が良いかと思います。頻出問題やその解き方は技術士試験用の問題集で対策が可能です。ちなみに私は、技術戦略ネットワーク編「技術士第一次試験「基礎・適性」科目予想&過去問題集」日刊工業新聞社という問題集を使用していました。

最後に、マークシートの試験で「35 題のうち 25 題を回答」というような形式なので、ここで 26 題以上回答してしまうと問答無用で不合格になってしまいます。非常にもったいないので注意してください！

#### 4. 技術士を受験してよかったこと

まず、学生の私たちに直結することは就職活動です。技術士の資格は国家資格でもあり、知名度も高いことから就職活動でも有利になることが多いかと思います。実際に会った人で技術士を取得されている方もいらっしゃいました。

また、中大技術士会の方と交流できることも魅力の一つだと思います。中大技術士会の方々は社会で活躍されている方ばかりなので、貴重なお話を聞くことができます！！

### その他（広報部会より会員の皆様へのお願い）

#### ■ 広報部会より会員の皆様へのお願い

- ① 就職、転勤、転職、転居等により連絡先が変更になった場合、幹事会宛てにご一報をお願いいたします。詳細はホームページ「入会のご案内」をご参照ください。連絡先：toiawase@chuo-u-pej.org
- ② ニュースレターへの会員の皆様らの投稿をお待ちしています。近況報告、受験体験談、2020 年東京五輪への期待、何でも構いませんので、積極的な応募をお待ちします。
- ③ 会員相互の交流を深めることを目的に比較的気楽に投稿できる「趣味」を共通テーマとしたリレーエッセイを開始します。依頼がありましたら、躊躇せずに投稿をお願いします。
- ④ 10 月 22 日多摩キャンパスで毎年開催されている「ホームカミングデー」、11 月 3～5 日開催の「理工白門祭」には、中大技術士会のブースを設けています。奮ってご参加下さい。